



校長室だより



平成30年12月

半田市立亀崎小学校

発行者：貝 沼 眞 幸

言葉に心を込めて

人の心は見えません。しかし、その人の心づかい、心配りは見えたり、感じたりすることができます。例えば、朝のあいさつ。顔を見ながら、笑顔で「おはようございます」と声をかけられると、元気が湧いてきます。反対に、どんなに大きな声でも、ポケットに手を突っ込んだままのあいさつは、気持ちのよいものではありません。寒くなってきました。つい？ポケットに手を突っ込んで登校する子が増えています。転んだときに、とっさに手が出ない子も近頃多くなり、安全面も、更にマナー（心）も大切にしたいので、「手を出しましょう」「手袋しておいで」と声をかけています。



ときどき亀っ子が「朝会のとき、校長先生は、みんなの前で話しても緊張しないのですか」と質問してくれます。私は「いつも緊張します。ただ、大切なこと、考えて欲しいことを伝えたいのです」と返します。亀っ子たちに話すときには、言葉を選び、分かりやすく、そして「思い(心)を込めて」話しています。適当に、形式的に話す内容は、全く伝わらないのです。子どもは敏感に察します。

相手が子どもでも大人でも、心が込められた言葉の力、言葉の影響力は大きいと考えています。

最近、とくに心配していること…

SNSの世界では、誹謗中傷が多発しています。便利なツールですが、「心が伝わりにくい文字だけのやりとり」「相手が見えないのでエスカレートすることも多いやりとり」です。場合によっては、男か女か誰かも分からない相手とやりとりをする中で、言葉巧みに誘われ、被害にも遭います。他の誰かが本人になりすまして、「言葉」を使って誹謗中傷を行うこともあります。言ってもいないのに言ったように拡散されてしまうのです。

SNSは想像以上に子どもたちへ広がっているようです。その中で、学校生活での友だち関係を家庭の中まで区別なく持ち込み、ひょっとすると、苦しい友だち関係が就寝する時刻まで続いている場合もあるのではと心配しています。ロコミサイトやオンラインゲームも同様です。

例 「キモイ」「うざい」等の誹謗・中傷の語が含まれる
わいせつな言葉、ひわいな言葉、画像が含まれる
「死ね」「消えろ」「殺す」等暴力を誘発する語が含まれる



また、デジタルタトゥーという用語があります。一度インターネット上に掲載されると、消したくても一生消えないという意味です。判断力がつくまでは大人が管理し安全に使用できる環境が必要です。

命へのいじめはダメ、絶対に！

人権について考える

12月4日（火）から10日（月）まで人権週間。学校では学級活動や道徳で、人権に関わる学習を行いました。女性や障害者差別、高齢者や子どもへの虐待、同和問題、SNSでの仲間外しなど、人権問題が身近にあふれています。すべてが「命へのいじめ」です。心の弱い人、自分を優位に見せたい人、自分を強く見せたい人、自分の弱さを隠したい人、そんな人たちがいじめを引き起こします。

「今の自分に満足できる」割合がとても低い日本人。不安傾向が強い日本人。だからこそ、主体的な取組、失敗が許される環境が重要です。今後も引き続き「たくましい子 進んでする子」を目指します。

緊急事態 交通事故多発！ 冬休みも《 自分のいのちは自分で守る 》

愛知県内では、今年も多く的小学生が交通事故にあっています。

平成30年10月末の時点で、既に、2000名を超える小学生が交通事故にあっています。事故の相手は、四輪車が950件ほどで、次いで**自転車が920件**ほどです。「飛び出す」、「安全確認をしない」が主な原因です。**自転車の事故は、近年多発しており、被害者にも加害者にもなり得る状況**です。自転車の保険に加入する人も増えているようです。友だちと遊ぶ、クラブ、習い事などの行き帰りに、急いで、夢中になりすぎて、考え事をして、まわりの人や車の動きを予想せずに起きている事故です。



交通事故は一瞬にして大切な命を奪います。一生の悲しみと後悔をだれも背負うことがないように。

【表彰がありました】 入賞 おめでとう！

- 2018 AGUI サッカーフェスティバル U-10の部 第3位

4の1 近藤惇樹	4の2 高松直矢	4の2 深見悠貴	4の3 宇佐亮哉
4の4 中村日音	3の3 竹内獅斗	3の3 岩本風佑	
- 第84回半田市北部少年野球大会 準優勝

6の1 金田嶺登	6の2 赤堀日隆	6の2 竹内謙信	6の3 石橋輝龍
5の3 吉澤 峻	4の2 赤堀日悠	4の3 宮地 潤	
- 第80回全知多少年柔道大会

個人戦男子4年の部 第3位	4の3 横田蒼空		
団体戦の部 第3位	4の3 横田蒼空	4の1 高橋勇吏	5の3 早川源哉
- 第18回バトルタックスぬりえコンテスト 亀崎地区優良賞 3の3 山形羽乃
- 第70回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール ポスターの部 入選 6の3 若松音伽
佳作 4の2 原 菜月
- 半田市防火作品展 ポスターの部 入選 6の2 石原桃華
佳作 6の2 神谷恵地 5の1 石川瑛登
習字の部 佳作 6の1 間瀬孝太郎
- JA あいち知多夏休み作品「知多半島 農のある風景」第2部 (小学4～6年)
努力賞 6の3 米津雄登
- 南知多低学年フェスティバル U-9の部 第3位

3の2 石川凜空	3の3 岩本風佑	3の1 高原魁李	3の3 竹内獅斗
3の3 田中啓介	3の1 成田吉勲	3の2 新美瑠紅	3の3 林 旺汰
3の2 宮田悠誠	3の1 六嶋丈就		
- はんだシティマラソン2018 小学女子1.3km 風になったで賞 6の1 齋藤 和
- 明るい社会づくり運動知多地区実践体験文 半田市長賞 5の3 牧野令依

奨励賞 5の3 森まほ菜	6の2 奥野紗奈	6の2 鬼頭歩里	6の3 永津ひかり
努力賞 4の3 間瀬珠理	4の4 足立瑚々	5の1 成田吉輝	5の1 杓名姫梨
5の1 近藤 葵	5の2 杓名大雅	5の3 新美結菜	6の1 秋田心暖
6の2 伊藤はな	6の2 寒河江歩美	6の2 高橋わかば	6の2 竹内琳香
6の2 千葉夕杏実	6の2 長坂真凜	6の2 水野伽名子	6の3 角谷夏芽
6の3 小島柚衣	6の3 佐藤花憐		
- ごんごんカップ(バスケットボール)女子の部 優勝

6の3 新美唄子	6の1 間瀬三鈴	5の1 福富幸枝	5の3 岩崎華帆
5の3 西岡菽菜	5の3 青木和奏	5の1 竹内 凜	
- 第9回幡豆空手道大会

小学生有段形の部	優勝	5の2 山口翔生
小学生5～6年男子組手	優勝	5の2 山口翔生
小学生1～2年女子組手	準優勝	2の2 名生璃杏
小学生3～4年男子組手	準優勝	3の1 新美篤己
5～6級形の部	優勝	3の1 新美篤己
7～8球形の部	優勝	5の1 名生蓮人
- 家庭の日作品コンクール ポスターの部 佳作 2の1 廣瀬寛大
標語の部 佳作 3の3 岩本風佑 4の1 岩本真季
- 第3回全中京フルコンタクト空手道選手権大会

中級クラス小学4年男子の部	優勝	4の1 佐藤大樹
---------------	----	----------
- 平成30年度税に関する作品 佳作 6の1 間瀬孝太郎

※12月3日(月)の朝会以降の表彰については、1月号から掲載予定です。しばらくお待ちください。